



2021年8月6日

各 位

会 社 名 株式会社山田債権回収管理総合事務所
代表者名 代表取締役社長 山田 晃久
(コード番号 4351)
問合せ先 取締役管理本部長 田中 光行
電話番号 045-325-3933

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年2月9日に公表した2021年12月期第2四半期(累計)の連結業績予想と2021年12月期第2四半期(累計)の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,410	百万円 140	百万円 136	百万円 89	円 銭 21 10
実績 (B)	947	△80	△86	△92	△21 72
増減額 (B-A)	△463	△220	△222	△181	
増減率 (%)	△32.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期第2四半期)	801	△204	△174	△176	△41 37

2. 差異の理由

売上高において、サービス事業は、既存の購入済債権からの回収がずれ込んだこと、新型コロナウイルス感染症の影響による債務者への回収配慮や、法的回収手続きの遅延があったこと等により、計画を下回る見通しです。派遣事業は堅調に推移しました。不動産ソリューション事業は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、新規の営業活動が思うように進まなかったことから計画を下回る見通しです。この結果、売上高は全体として当初見込んでいた1,410百万円から947百万円となる見込みであります。

上記売上計画未達に伴い、営業利益では220百万円、経常利益では222百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益では181百万円、それぞれ計画を下回る見通しとなりました。

なお、2021年12月期通期連結業績予想値については、サービス事業他において複数の案件が進行中であること等により前回発表の予想から変更していません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上